

香川県東かがわ市の採卵鶏農場で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜発生！（2例目）

11月8日、香川県東かがわ市の採卵鶏農場で高病原性鳥インフルエンザ（HPAI H5亜型）の疑似患畜が確認されました。11月5日の発生に続く2例目です。

北海道の野鳥糞便からもHPAI（H5N8亜型）ウイルスが確認されており国内での発生リスクが高まっています。

あらためて発生予防対策の徹底に努めてください！！



三豊市
(1例目)

東かがわ市
(2例目)

※ 1例目と2例目との距離は約40km

【農場の概要】

- ・所在地 香川県東かがわ市
- ・飼養羽数 採卵鶏 約4.8万羽

【経緯】

<11月7日(土)>

- ・死亡鶏増加の通報を受け、香川県が農場に立入
- ・簡易検査を実施し、陽性を確認

<11月8日(日)>

- ・国の機関で遺伝子検査の結果、鳥インフルエンザウイルスH5亜型を確認し、疑似患畜と確認

▶家きん舎には様々な経路からウイルスが侵入します。今一度、点検・確認と補修をお願いします。

- 防鳥ネットなどによる野鳥やネズミ等の家きん舎への侵入防止
- 農場に入る車両の徹底消毒
- 家きん舎ごとに、専用の長靴や作業服の着用
- 家きん舎に入る人や物品の徹底消毒
- 踏み込み消毒槽は、消毒薬が汚れたら交換

▶毎日、健康観察を行い、異状を発見した時は直ちに当所へ通報を！

京都府山城家畜保健衛生所 TEL:0774-52-2040(夜間・休日転送)

FAX:0774-52-2030